

Special Exhibition
500th Anniversary of
the Founding of
Sōun-ji Temple:
Heritage and
Genealogy of the
Warring Daimyō Hōjō
Clan

特別展 開基500年記念
早雲寺
— 戦国大名北条氏の遺産と系譜 —



2021

10|16[土] → 12|5[日]

【主催】 神奈川県立歴史博物館、早雲寺、文化庁
【特別協力】 箱根町立郷土資料館、大阪府立狭山池博物館
大阪狭山市教育委員会、小田原城天守閣、神奈川県観光協会
【後援】 神奈川新聞社、朝日新聞横浜総局
毎日新聞社横浜支局、読売新聞横浜支局
産経新聞社横浜総局、東京新聞横浜支局
日本経済新聞社横浜支局、共同通信社横浜支局
時事通信社横浜総局、NHK横浜放送局
+VIX(テレビ神奈川)、ラジオ日本、FMニコハ、J-COM
【助成】 令和3年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業



神奈川県立歴史博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

【開館時間】 9時30分～17時（入館は16時30分まで）【休館日】 毎週月曜日
【観覧料】 一般900円(800円)、20歳未満・学生600円(500円)、65歳以上200円(150円)、高校生100円(100円)
※()内は20名以上の団体料金、中学生以下・障害者手帳等をお持ちの方は無料
※神奈川県立の美術館・博物館有料観覧券の半券提出による割引制度あり
【交通】 みなとみらい線「馬車道駅」3・5番出口から徒歩1分・JR「桜木町駅」新南口（ICカード専用）から徒歩5分
市営地下鉄「関内駅」9番出口から徒歩5分 Tel: 045-201-0926 / Fax: 045-201-7364
※事前予約制。詳細はホームページをご確認ください





赫
入
精
藍
之
聲
葉

箱根の地にある金湯山早雲寺は、伊勢宗瑞（北条早雲）を開基とし、大永元年（1521）、戦国大名北条氏の二代当主氏綱が大徳寺以天宗清を招いて建立したとされる古刹です。令和3年（2021）は、早雲寺の開基 500 周年にあたります。本展はこれを記念して、寺宝を中心に、ゆかりの寺社や北条氏一族が今まで大切に伝えてきた数々の宝物を一挙に公開いたします。

早雲寺は、小田原を本拠とした戦国大名北条氏の菩提寺として著名です。しかし、同寺が歩んできた歴史とその寺宝に着目すると、戦国時代にとどまらない豊かな世界がひろがっています。まずは、早雲寺が開かれた箱根という東国霊場の存在と、箱根権現に深く帰依した歴代北条氏との交流を語る必要があるでしょう。また室町期以来の伝統権威である関東公方足利氏の美術の影響もうかがえます。これらは、東国における既存の宗教と政治秩序を利用しつつ、戦国大名として覇を唱えてきた北条氏の歴史と密接に関わっています。やがて戦国期の早雲寺は、大徳寺関東龍泉派の寺院として、また小田原北条氏の菩提寺として栄華を極め、京都の文化も取り入れられました。

北条氏の滅亡とともに早雲寺も焼失してしまいますが、江戸期に小田原北条氏の系譜をひく狭山藩北条氏や玉縄北条氏、そして早雲寺住持や末寺たちによって復興がなされます。今日、われわれが滅亡した北条氏と早雲寺の足跡を様々な資料から追うことができるのは、こうした近世早雲寺の住持や北条氏一族たちの尽力によるところが大きいです。

本展は、早雲寺の寺宝形成とその継承に携わった箱根神社や関東公方足利氏・小田原北条氏・狭山藩北条氏・玉縄北条氏ゆかりの品々を一挙に展示し、早雲寺そのものが歩んだ歴史を、様々な視点からとらえなおしていきます。寺宝の背後にひろがる豊饒な世界を、ぜひご堪能ください。

プロローグ 早雲寺の創建と至宝



織物張文台及硯箱 早雲寺

1章 霊場としての箱根



箱根権現縁起絵巻（部分） 個人

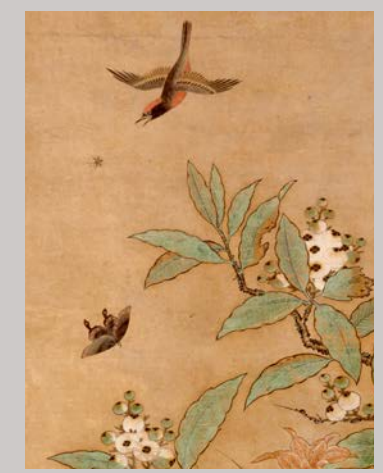


地藏菩薩立像 正眼寺

3章 戦国大名北条氏と早雲寺住持



明叟宗普像（部分） 廣徳寺



枇杷小禽図（部分） 早雲寺

雪嶺斎図 五島美術館（撮影：名鏡勝朗）

4章 小田原の政治と文化



水滴 小田原市教育委員会



北条幻庵覚書 世田谷区立郷土資料館

5章 早雲寺の復興と宝物



北条氏政像（部分） 早雲寺



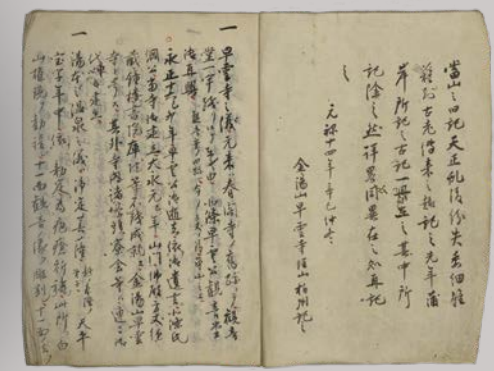
菊徑宗存像（部分） 早雲寺



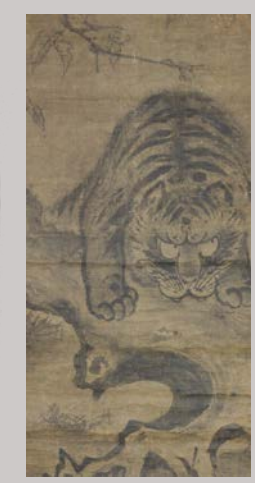
三鱗紋陣羽織 当館

6章 狭山藩北条氏の由緒と治世

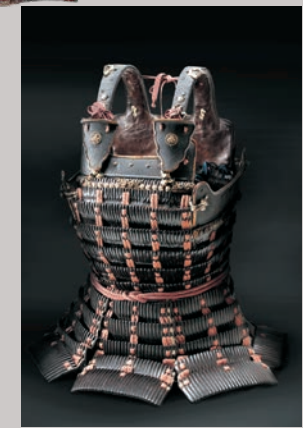
エピローグ まもり、つたえられる早雲寺の寺宝群



早雲寺記録 早雲寺



虎図 廣徳寺



本小札紫糸素懸威腹巻（伝北条氏規所用） 小田原城天守閣



以天宗清像（部分） 早雲寺

北条早雲像（部分） 早雲寺

背景文字：後奈良天皇御号勅書 早雲寺
表題「早雲寺」後奈良天皇繪旨 早雲寺

【催し物】

■は事前申込制、申込多数の場合は抽選

■ 入門講座

「早雲寺展をふかめるー早雲寺をとりまく文化と権力の相克ー」

10月17日(日) 13時30分～15時30分

講師：渡邊浩貴(当館学芸員)

会場：当館講堂 / 定員：50名

受講料：無料(ただし、当日の特別展観覧券が必要)

申込締切：9月22日(水)(必着)

■ 県博セミナー

「早雲寺展をひろげるー戦国大名北条氏の歴史と文化をたどるー」

※各開催日の受講後に無料で特別展をご覧ください。

① 10月24日 「伊勢宗瑞の曹洞禅から大徳寺派臨濟禅へー宗教的遍歴の意味を考えるー」
家永達嗣氏(学習院大学教授)

② 10月31日 「箱根の霊場から早雲寺へ」
古川元也氏(日本女子大学教授)

③ 11月7日 「戦国大名北条氏と関東公方足利氏」
阿部能久氏(聖学院大学准教授)

④ 11月14日 「発掘調査にみる小田原北条氏の文化と領国支配」
佐々木健策氏(小田原市文化財課)

⑤ 11月21日 「北条氏と戦国の関東画壇」
相澤正彦氏(成城大学教授)

⑥ 11月28日 「戦国大名北条氏と早雲寺」
鳥居和郎氏(箱根町文化財保護委員)

いずれも日曜日 13時30分～15時30分 / 会場：当館講堂 / 定員：各回50名

(1回ごとのお申し込みも受け付けますが、連続講座のため、全6回お申し込みの方を優先します。)

受講料：各回1,000円

申込締切：9月28日(火) 必着

■ 連続講座

「体験!大人のせんどく寺子屋《パートI》」

① 11月13日 「戦国文書を作ってみようー本格!紙漉き体験ー」

講師：田村正氏(紙漉き師)

※4人1組で作業します。

② 11月20日 「戦国文書を書いてみようー文書の書き方・折り方・とじ方ー」

講師：渡邊浩貴(当館学芸員)

いずれも土曜日 13時30分～15時30分

会場：当館講堂およびバックヤード

定員：16名(全2回両方受講可能な方のみお申し込みください。)

受講料：無料(ただし、初回受講日の特別展観覧券が必要)

申込締切：10月19日(火)

■ 連続講座

「体験!大人のせんどく寺子屋《パートII》」

① 11月27日 「甲冑を知ろう」

講師：西岡文夫氏(甲冑師)

② 12月4日 「刀剣の扱い方、見方を知ろう」

講師：小野敬博氏(刀剣研師)

いずれも土曜日 13時30分～15時30分

会場：当館講堂

定員：各回30名(1回ごとのお申し込みも受け付めますが、連続講座のため、全2回お申し込みの方を優先します。)

受講料：無料(ただし、初回受講日の特別展観覧券が必要)

申込締切：10月19日(火)

○ 学芸員による展示解説

10月16日(土)、23日(土)、30日(土)、11月6日(土)、12月5日(日)

時間：13時30分～14時00分

参加費：無料(ただし、当日の特別展観覧券が必要)

※特別展会場内ではなく当館講堂にて実施予定

※ご参加は50名限定(当日13時受付開始、先着順)です。

講座で使用する甲冑イメージ図
立花家史料館
ミュージアムキャラクター
立花忠茂



神奈川県観光協会とのタイアップ企画

巡礼! 戦国北条カード



配布場所：箱根神社など

企画の詳細はホームページ等で随時発信予定!



過去に当館で実施した紙漉き体験の様子



刀剣研師による研磨の様子

【次回展示のお知らせ】

コレクション展

「赤直忠と神奈川県立博物館」

ー赤直忠コレクション展ー

令和4年1月8日(土)～2月27日(日)

コレクション展

「帰源院文書からみた戦国時代」

令和4年3月5日(土)～4月10日(日)

申込方法：「往復はがき」に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・行事名を明記のうえ、当館へお送りください。または、ホームページの「催し物案内」からお申し込みください。▶1通で複数名(最大4名まで)申し込まれる場合は全員分の氏名を明記してください。▶1通で複数の催し物の申込はできません。催し物ごとにお申し込みください。

※催し物に変更・中止になる場合があります。詳細はホームページをご覧ください。

宛先：神奈川県立歴史博物館 企画普及課
〒231-0006 横浜市中区南仲通 5-60

HP: <https://ch.kanagawa-museum.jp/>



本展ではスマートフォンアプリによる展示解説も実施します。



みなとみらい線
「馬車道駅」3・5番出口から徒歩1分
JR「桜木町駅」新南口(ICカード専用)から徒歩5分